

# NPO法人地域活性化支援センター

## 《法人概要》



**A·A·S·C**  
Area Activation Supporting Center

# NPO法人地域活性化支援センター《法人概要》

---

■法人名：NPO法人地域活性化支援センター  
Area Activation Supporting Center (A・A・S・C)

■所在地：静岡県静岡市葵区錦町7-3 インコート1F

■設立：2006年4月3日

■設立趣旨／事業目的：

特定非営利活動法人 地域活性化支援センターは、日本国内の各地域・自治体・企業と来訪者の情報ネットワーク構築に関するIT技術の活用によるコンサルティング事業並びに各地域既存の観光地域・施設等のリノベーション事業を展開し、各地域の有する文化・自然環境等固有情報の全国への効率的な発信と来訪促進策の実施により各地域の経済発展と活性化に寄与することを目的として設立されました。

[特定非営利活動の種類]

本法人は特定非営利活動促進法第2条別表のうち、次に掲げる活動を行います。

- (1) まちづくりの推進を図る活動（別表第3号）
- (2) 学術、文化、芸術又はスポーツの振興を図る活動（別表第4号）
- (3) 情報化社会の発展を図る活動（別表第12号）
- (4) 経済活動の活性化を図る活動（別表第14号）

[事業]

本法人は特定非営利活動に係る、次の事業を行います。

- ① 来訪促進に関するコンサルティング事業
- ② コンピュータとインターネット活用推進・支援事業
- ③ 各種マーケティング調査、情報収集及び提供事業
- ④ その他、この法人の目的を達成するために必要な事業

■役員：理事長 志垣恭平／地域活性化コンサルタント  
理事 桂 由美／ファッションデザイナー  
理事 假屋崎省吾／華道家  
顧問 島田晴雄／千葉商科大学学長

■展開事業：

- ◆ 恋人の聖地プロジェクト  
《地域活性化ならびに少子化対策を目的に全国で展開》
- ◆ プロポーズの言葉コンテスト  
《少子化対策を目的に全国で展開》
- ◆ 富士山静岡空港開港記念 アジア文化交流プロジェクト  
《地域活性化ならびに少子化対策を目的に静岡県で展開》
- ◆ NPO法人 L.W.サポート展開  
《ワークライフバランスをテーマに労使協働プロジェクト展開》
- ◆ 携帯端末による来訪者情報収集システム構築  
《地域活性化を目的に全国で展開》

---

## 《PROFILE／理事長 志垣恭平》

企業に対するコンサルティングを中心に活躍。2006年より桂由美氏と地域活性化と少子化対策をテーマとする社会貢献活動のためNPO法人地域活性化支援センターを設立。

2008年より連合静岡、静岡県経営者協会とともにワークライフバランスをテーマとしたNPO法人L.Wサポートを設立し、地域に根付いた少子化対策に関する全国に対するモデルづくりを始めている。

- 1958年東京生まれ●中央大学法学部法律学科卒業●株式会社アルファ・ネットワーク代表取締役●NPO法人地域活性化支援センター理事長●富士山静岡空港開港記念アジアプライダルサミット2009／総合プロデューサー●NPO法人L.Wサポート 理事長

# 展開事業 恋人の聖地プロジェクト

若い人々に魅力のある観光地「恋人の聖地」づくり（地域の連携）

## ■プロジェクトの主旨・概要

NPO 法人地域活性化支援センターでは「少子化対策と地域の活性化への貢献」をテーマとした『観光地域の広域連携』を目的に「恋人の聖地プロジェクト」を展開しています。

恋人の聖地プロジェクトでは、2006年4月1日より、全国の観光地域の中からプロポーズにふさわしいロマンティックなスポットを「恋人の聖地」として選定し、地域の新たな魅力づくりと情報発信を図るとともに、地域間の連携による地域活性化を図っています。

また、このプロジェクトでは「非婚化・未婚化の進行」を少子化問題のひとつとして捉え、若い人々のみならず地域社会に向けて「結婚」に対する明るい希望と空気の醸成を図るための活動をしています。

現在、全国で選定された「恋人の聖地」は100ヶ所を越え、各地域による様々な活動を通して若いカップルのみならず、あらゆる世代の方々の新たな観光スポットとして、幅広く注目を集めてきています。

（展開名称） 恋人の聖地プロジェクト

（目的） アジア文化交流プロジェクト実行委員会

（展開期間） 2006年4月1日より終期を定めず展開しています

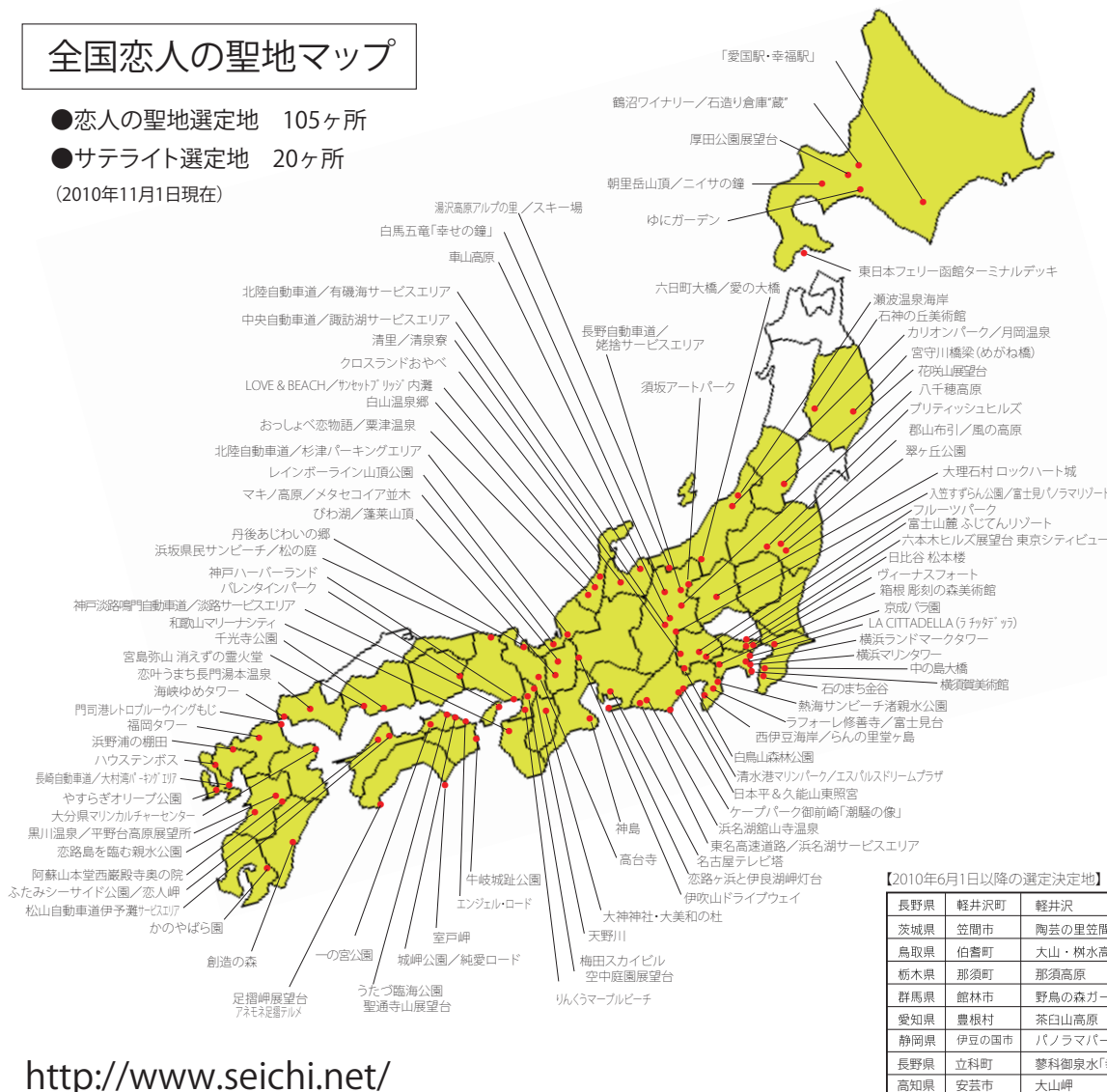
（運営主体） NPO法人 地域活性化支援センター／恋人の聖地運営事務局（同法人内）

## 全国恋人の聖地マップ

● 恋人の聖地選定地 105ヶ所

● サテライト選定地 20ヶ所

（2010年11月1日現在）



<http://www.seichi.net/>

## 展開事業 全国プロポーズの言葉コンテスト

2007年より毎年開催／授賞記者発表会 毎年5～6月開催（於：六本木ヒルズ）

### ■プロポーズの言葉のコンテストの意義・概要

少子化対策と地域の活性化をテーマとする「恋人の聖地プロジェクト」の一環として、2007年より毎年開催されています。

「ひとり」から「ふたり」へそして「家族」へとつながってゆくための大切なキーワード…それがプロポーズの言葉。それぞれが心の中にしまっている温かな愛の言葉を広く伝えていただくことにより、非婚化、未婚化が進む中、これから結婚をしようとする若い人々に結婚することの素晴らしさを伝え、小さな勇気を与えてゆくことができるのではないかと考えています。

- （企画名称） 全国プロポーズの言葉コンテスト
- （主 催） NPO 法人地域活性化支援センター
- （審査委員） 桂 由美・假屋崎省吾・島田晴雄・他ゲスト
- （発表会場） 六本木ヒルズ展望台 東京シティビュー



2009年 河出書房より  
作品集刊行

### ■授賞記者発表会発表

第1回：2007年5月開催／ゲスト審査員 菊川 怜、森 稔（森ビル代表取締役）



第2回：2008年5月開催／ゲスト審査員 西川史子



第3回：2009年6月開催／ゲスト審査員 早見 優、ピエール・ルツソー（フランス・セント・ヴァレンタイン村長）



第4回：2010年6月開催／ゲスト審査員 石田純一



## 展開事業 富士山静岡空港開港記念 アジア文化交流プロジェクト

アジアブライダルサミット 2009（2009年4月10～11日／静岡市にて開催）

### ■アジアブライダルサミット 2009 の意義と目的

「アジアブライダルサミット 2009」はアジアとの交流拠点としての空港の開港を機に、世界に誇る富士山を擁する静岡県を国内外に広くPRし、関連する幅広い産業の活性化に貢献してゆくと同時に、次代を担う人々への交流機会の提供を通し、世界で活躍できる人材の育成を図ることを目的として開催されました。

なお、結婚をテーマとする本サミットの開催は、結婚に対する明るい希望を社会に醸成し、民間による広義の少子化対策としても大きな効果をもたらすものと考えられます。

### ■主催機関等の名称

（主 催） NPO 法人地域活性化支援センター／アジアブライダル協会連合会

（支 援） アジア文化交流プロジェクト実行委員会

（後 援） 内閣府、静岡県、静岡市、社団法人静岡県商工会議所連合会  
社団法人静岡県経営者協会、他 新聞各社

（特別協賛） 株式会社静岡銀行

（協 賛） 鈴与株式会社、株式会社 TOKAI、静岡鉄道株式会社、株式会社時之栖、株式会社ブライダルハウス、株式会社アイ・テック、スルガ銀行株式会社、ヤマハ株式会社、スター精密株式会社、米久株式会社、株式会社木村鋳造所、株式会社河合楽器製作所、株式会社清水銀行、静岡ガス株式会社、株式会社赤坂鐵工所、中部電力株式会社静岡支店、南部化成株式会社、東芝機械株式会社、静岡信用金庫、静岡信用金庫、焼津信用金庫、島田信用金庫、静岡中央銀行、静岡デザイン専門学校、遠州鉄道株式会社、日管株式会社、遠藤科学株式会社、はごろもフーズ株式会社、株式会社ホテイフーズヨーロッパ、静岡シェル石油販売株式会社、いなば食品、静岡インターナショナル・リポート専門学校、静岡新聞社

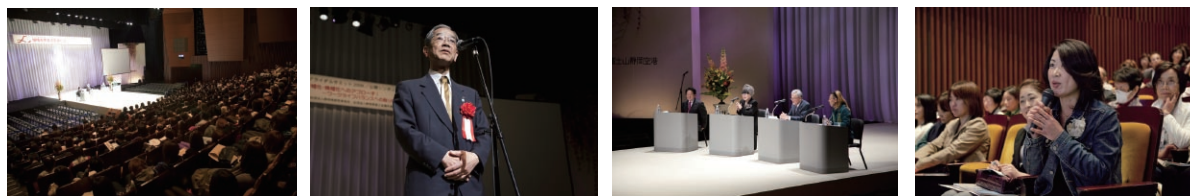
### 【伝統文化の継承に関する国際会議／アジア各国の伝統婚礼儀式発表】

参加国：中国・韓国・インド・マレーシア・インドネシア・日本



### 【シンポジウム「結婚を夢見る若者たち（非婚化・晩婚化へのアプローチ）～ワークライフバランスへの取り組み～」】

パネリスト：島田晴雄・松浦康男・桂由美・假屋崎省吾／オープニング 静岡県知事 石川嘉延



### 【エキシビション・ファッションショー「日本の美をアジアから世界に」／記者発表会】

